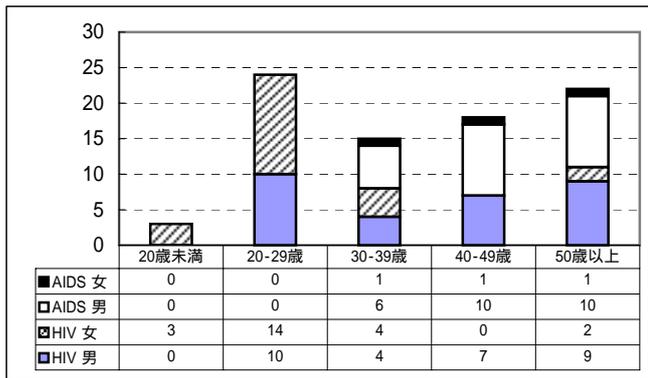


新潟県の性別、年齢階級別、HIV感染者・エイズ患者届出(報告)件数

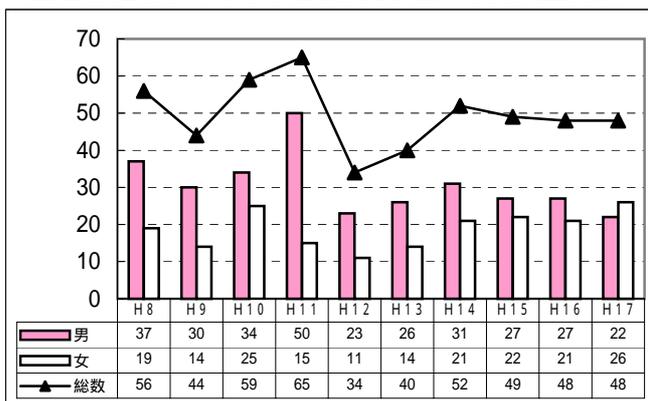


*平成17年10月末現在

注1:患者数及び感染者数は、重複例があることが否定できないので、本来、合計(積み重ね)して表示するべきではないが、報告件数としての推移をみるため、上図の表示を試みたものである。

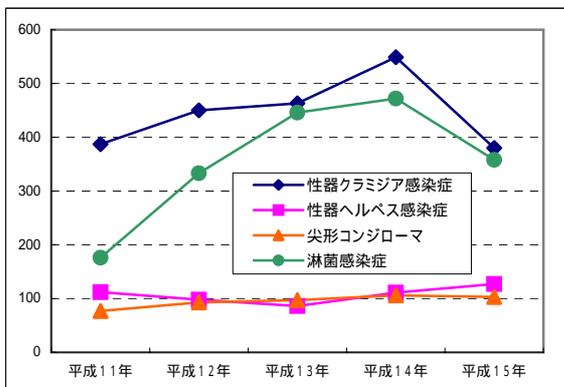
注2:1999年(平成11年)3月までは後天性免疫不全症候群の予防に関する法律に基づく「住所別」の報告件数であり、同年4月以降は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく「医療機関所在地別」の報告件数であるが、新潟県又は新潟市への報告件数として合計(積み重ね)して表示した。

上越保健所における年度別、男女別エイズ検査件数



*平成17年度は12月までの合計

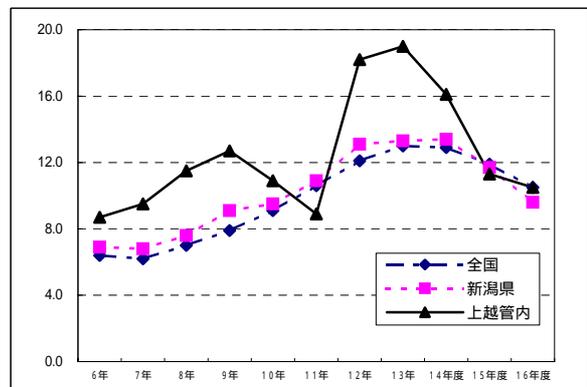
新潟県の性感染症の推移(全年齢)



資料:「新潟県衛生年報」

*この数値は新潟県内の産婦人科若しくは産科若しくは婦人科、性病科又は泌尿器科若しくは皮膚科若しくは皮膚泌尿器科を標榜する医療機関を16カ所抽出し、報告してもらっている数。

人工妊娠中絶率の推移(15~19歳の女子の人口千対)



資料:「母子保健の現況」

*H13年までは母体保護統計報告、平成14年度から衛生行政報告例に基づく